This is our **Communication on Progress** in implementing the principles of the **United Nations Global Compact.**

We welcome feedback on its contents.

Communication on Progress

2013年9月30日

株式会社アイ・シー・アイ

Internet & Communication Innovator

Copyright © 2009 Internet & Communication Innovator, Ltd. All Rights Reserved.

目次

1.2013年度 COPにあたり社長のステイトメント

2. **国連 グローバル・コンパクトが宣言している10原則**

3. 会社概要

4. 活動概要
1) 人権保護
2) 労働基準保護
3) 腐敗防止への取り組み
4) 労働基準保護の取り組み

Copyright © 2009 Internet & Communication Innovator, Ltd. All Rights Reserved.

1. COPにあたり社長のステイトメント

私たちが、国連 グローバル・コンパクトの10原則を支持することを表明したのは、この原則が、まさに私たちICIが考える私たちの市民社会への貢献だと考えたからです。

とは言え、ICIは設立したばかりで、社会での実績も少なく、現実には日本はおろか周辺の地域社会に対してもほとんどプレゼンスを持っていません。しかし、私たちが進めようとしていることは、こうした市民社会の維持にとって重要な要素である、人と人、あるいは企業と個人、社会と企業といった様々なエンティティの間のコミュニケーションの改革です。現在、私たちが実際に携わっている個々の仕事そのものが、そのまま、コミュニケーションの改革であるということではありませんが、仕事の進め方やクライアントとの会話を通して、目標であるコミュニケーションの改革を一歩でも進められることを期待して仕事を行ってきています。クライアントに対してもこういった趣旨を説明し、人権や労働基準、環境、腐敗防止の観点にたった解決策の提示を心がけております。

この1年間は、自分たちが企業としての活動を行っていく環境の整備にあたって、GCの原則を適用していくことを計画し実施してきました。労働基準については、日本の法律や労働基準を遵守するだけでなく、個々の社員にとってはより生活がしやすい基準を作りました。作業環境に関しては、リユース・リサイクルを心がけ、環境に配慮しました。また、極力、社会全体の無駄を排除するという考えから、グローバルスタンダードであるインターネット上のサービスを利用しています。

まだ、小さな会社の小さな一歩ではありますが、これらを一層推進して、人権や環境を守り、社会全体の存続の役に立つコミュニケーションの改革につなげてまいります。

代表取締役社長
竹内　伸

Copyright © 2009 Internet & Communication Innovator, Ltd. All Rights Reserved.

2. 国連グローバルコンパクトが宣言している10原則

人権
企業は、
原則1:　国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、
原則2:　自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。

労働基準
企業は、
原則3:　組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、
原則4:　あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、
原則5:　児童労働の実効的な廃止を支持し、
原則6:　雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。

環境
企業は、
原則7:　環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、
原則8:　環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、
原則9:　環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。

腐敗防止
企業は、
原則10:　強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。

Copyright © 2009 Internet & Communication Innovator, Ltd. All Rights Reserved.

3. 会社概要

社　　名	株式会社　アイ･シー･アイ Internet & Communication Innovator, Ltd.
設　　立	2009年4月1日
資　本　金	8,250万円　（2009年12月25日現在）
代表取締役	竹内　伸
事業内容	① フロントシステムコンサルティング＆インテグレーション ② コミュニケーション戦略支援 ③ バリューネットワークの企画・推進
所　在　地	東京都港区愛宕1丁目6番8号　愛宕小西ビル501 代表電話　：　03-6459-0063／FAX　：　03-3437-5197

電気通信事業　（届出番号　A-21-10496、届出年月日　平成21年5月13日）

特定労働者派遣事業　（届出受理番号　特13-311151、届出受理年月日　平成21年4月28日）

Copyright © 2009 Internet & Communication Innovator, Ltd. All Rights Reserved.

2012年度の実績と2013年度の活動計画

Internet & Communication Innovator

■2012年度の活動実績

⇒ クラウド技術発展と啓蒙活動

- クラウド技術活用を促し、教育分野での啓蒙活動を行う。
- 雇用差別撤廃や自由な労働環境構築に向けた活動への適用検討
- 軽装備ビジネスのITツールへの機能向上と研究
  ⇒ モバイルパーソナルツール(携帯電話、スマートフォンなど)によるビジネススターアップツールの実践へ

■2013年度の活動計画

⇒ 引き続きクラウド技術発展と啓蒙活動

- クラウド技術活用を促し、教育分野での啓蒙活動を行う。
- 雇用差別撤廃や自由な労働環境構築に向けた活動への適用検討
- 軽装備ビジネスのITツールへの機能向上と研究
  ⇒ モバイルパーソナルツール(携帯電話、スマートフォンなど)によるビジネススターアップツールの実践へ
- また新たな活動として、デジタルコミュケーションだけでなく、アナログなコミュニケーションに積極的に参加を促し、あらゆる視点で弊社のサービス向上をはかる。

Copyright © 2009 Internet & Communication Innovator, Ltd. All Rights Reserved.

4. 活動概要

弊社は、設立5年目をむかえ、業務の幅が広がってきました。それに比例し、社会的価値に対する活動に対しても要望も増えてきていることを感じております。

これまで、私どもが得意とするITの分野を中心に活動してまいりましたが、今後はより活動の枠を広げ、弊社で手伝えそうな事へ積極的に参加し、かつ業務活動へのフィードバックにつなげ、サスティナブルな活動に進化させていきたいと考えております。

Copyright © 2009 Internet & Communication Innovator, Ltd. All Rights Reserved.

1） 人権保護への取り組み

シーン1 ： 車椅子バスケットボール全国大会のボランティア参加

2013年5月3日～5日までの車椅子バスケットボール全国大会のボランティアに参加し、健常者とは別の視点で自分たちの業務を考える切っ掛けを持つことができました。

ボランティアに実際参加し、行動することで、改めて理解できることができました。
今後はこのような活動が社内に広めていくようにします。

Copyright © 2009 Internet & Communication Innovator, Ltd. All Rights Reserved.

2） 労働環境の充実

本社の業務エリア拡張

本社の業務エリアの拡張し、業務効率の向上と社員同士のコミュニケーションの活性化、ご訪問いただいたお客様には気持ちよく議論をしていただける環境を用意しました。

- 業務エリアと執務エリアを分割し、業務エリアではフリーシート化し、プロジェクト毎に自由にスタッフ同士のコミュニケーションの円滑化をはかりました。

- 外部のお客さまとの打ち合わせスペースを拡張し、緑を多くしました。
  ご訪問いただいたお客さまにも、リラックスしてご相談をしていただける環境にしました。

Copyright © 2009 Internet & Communication Innovator, Ltd. All Rights Reserved.

3） 腐敗防止への取り組み

ISMS委員会の設置。

ISMS規定の遵守を社員および協力会社スタッフのみなさんにも徹底していただき、
社内の情報漏洩の防止、コンプライアンス遵守に努めています。

PC等の使用状況の管理。

Google appsを利用した
情報セキュリティ啓蒙テストの実施

**今後は、デバイスの携帯性も向上しネットワーク環境の整備にともない、
より一層業務に集中できる職場を提供できるでしょう。**

Copyright © 2009 Internet & Communication Innovator, Ltd. All Rights Reserved.

4） 環境への取り組み

リサイクル意識の定着

本社だけでなく、常駐先、各拠点にてリサイクルへの意識の徹底をはかりました。

業務拠点が増え、生産性を向上させることだけに注視するだけでなく、ゴミのリサイクルの意識も全社員に徹底させ、業務先の拠点でゴミの分別を徹底と、ゴミ自体を減らす活動。さらにリサイクルを意識した活動をしています。

Copyright © 2009 Internet & Communication Innovator, Ltd. All Rights Reserved.

Internet &
Communication
Innovator

Copyright © 2009 Internet & Communication Innovator, Ltd. All Rights Reserved.